報告事項（４）平成２８年度事業計画について

平成２８年度 事業計画

自 平成２８年４月　１日
至 平成２９年３月３１日

急速な少子高齢化が進展し、高齢化率のさらなる上昇とともに労働力人口の減少が見込まれる中で、働く意欲のある高年齢者が、その知識や経験を活かして年齢にかかわりなく活躍し続けることができる「生涯現役社会」の実現が求められています。また、国の高年齢者雇用対策についても、公共及び企業における高年齢者の雇用促進や再就職支援などのほか、シルバー人材センターの機能強化についての検討が進められています。

こうした状況をふまえ、当センターの事業運営においては、多様な地域ニーズ・就業ニーズに対応した施策を展開していくことが重要であり、そのためには、基盤となる「会員の拡大」、「就業機会の拡大」を強力に推進することが大きな課題となっています。特に会員数については、平成２６年度に大幅な減少が生じたことから、昨年度「１会員１名紹介運動」を実施し一定の成果を上げたところですが、今年度は、さらに「１会員２名紹介運動」を推進してまいります。また、就業機会については、後継者育成のための研修を実施するなど受注体制の充実を図るとともに新たな就業の場を創設するため、定額受注業務などの事業化に向けて、会員の参画が必要となります。さらに、昨年度から実績が出始めた労働者派遣事業（シルバー派遣）を活用することにより、受注可能な業務の幅を広げてまいります。

このような中、平成２８年度は、最終年となる「中期基本計画」を総括するとともに第２次計画を策定してまいります。そして、公益法人として地域から信頼され地域に貢献するセンターとして、組織運営の効率化と質の向上を図るとともに関係機関との連携を強化しながら、会員、役職員一丸となって魅力あるセンターづくりに取り組んでまいります。

１　基本方針
（１）会員の拡大と人材の育成
（２）就業機会の拡大
（３）安全・適正就業の推進
（４）組織の強化
（５）財政基盤の確立
（６）労働者派遣事業の推進
（７）中期基本計画進捗状況の点検及び見直し
（８）ボランティア活動の推進
（９）有料職業紹介事業の実施

２　事業実施計画

（１）会員の拡大と人材の育成

①　専用リーフレットを作成し、会員による「１会員２名紹介運動」を実施することにより、センターの基盤である会員拡大活動を推進します。

②　多くの市民の方の入会を促進するため「市報くまがや」で周知を図ります。

③　センター事業の紹介や会員募集についてのチラシを作成し、全世帯に配布します。

④　新入会員研修において、センターの理念や目的及びしくみ等を説明し、就業への参加を促進します。

⑤　就業等に必要な知識・技能の向上や質の高いサービスを均一的に提供するため、会員のスキルアップに向けた各種研修会（見積り研修、実地研修など）及び技能訓練等を実施します。

⑥　関係機関等の講習会、研修会に積極的に参加し、適正かつ効果的な就業が行えるよう努めます。

（２）就業機会の拡大

①　新たな就業先や就業内容の拡大に向けて、家庭、民間事業所、官公庁及び関係機関に対して、理事、就業機会創出員等による積極的な就業開拓及び情報収集を推進します。また、併せて会員による就業開拓を行います。

②　職域拡大に向けた新規事業の創出について、会員によるアイデア及び参加を広く募集するとともに事業化に向けて取り組みます。

③　会員の希望または就業状況によって職群班に登録し、職群交流会及び職群班会議において、会員相互の資質の向上を図るとともに、未就業者対策等を講じます。

④　ホームページ、テレホンサービス等を活用し、仕事の受注、提供及び就業の拡大につなげます。

⑤　熊谷市から委託を受けている「熊谷市軽度生活援助事業」の推進を図ります。

⑥　受託事業（請負・委任）とともに労働者派遣事業（シルバー派遣）に取り組み、幅広い地域ニーズ・会員ニーズへの対応を図ります。

⑦　会報誌「シルバー熊谷」を年４回発行し、関係機関に配布するとともに、チラシを全戸配布し、広く市民に周知を図ります。また、ホームページを活用しセンター事業をＰＲします。

⑧　熊谷市産業祭に出店し、ＰＲチラシの配布をはじめ、手芸品等の販売を行い、事業の普及・啓発促進活動を実施します。

（３）安全・適正就業の推進

① 事故ゼロ･クレームゼロを目標と定め、全てにおいて安全を最優先とします。また、研修会や会議等を通じて安全意識の向上を図るとともに、健康・交通安全・就業時の安全を確保するための対策を実践します。

② 安全・適正就業委員及び推進員による就業現場の巡回パトロール、標語の募集などの安全・適正就業推進計画を実施します。

③ 「シルバー熊谷」安全・適正ニュース欄を活用し、事故状況の報告、分析、対策などの周知を図ります。

④ 安全・適正就業推進大会や各種研修会・講習会の開催を通じて安全・適正就業の周知徹底を図ります。

⑤ 仕事の受注及び会員の就業について、法令順守の徹底を図るとともに、長期就業の是正及びワークシェアリングやローテーション就業の推進等、就業の適正化を図ります。

⑥ 事故やトラブルの事例を公表し、情報の共有化と再発防止のための啓発を図ります。

⑦ 会員の健康管理意識を高め、市等で実施している健康診断の受診を促進するとともに、体調・体力維持のための取り組みを推進します。

⑧ 「安全就業基準」、「安全・適正就業義務違反者取扱基準」に則り、事故を未然に防止するための意識向上及び対策を図ります。

（４）組織の強化

① 総務部会

・シルバー事業の普及啓発及び広報誌「シルバー熊谷」の充実を図る。
・会員増強と賛助会員加入促進を図る。
・新入会員研修等各種研修及び相談の充実を図る。

② 事業部会

・受託・派遣事業の新規受注開拓と就業機会の拡大を図る。
・安全･適正就業委員会と連携した事故防止対策を推進する。
・職群委員会と連携し、職群班活動の活性化を図る。
・未就業会員・高年齢会員の就業機会の創出に努める。
・長期就業の是正など就業の適正化を図る。

③ 公益社団法人の責務

公益社団法人としてコンプライアンスの徹底とガバナンスの確立を踏まえ、中期基本計画による「地域から信頼されるセンター」、「生涯現役」を目指し、理事会、専門部会、委員会等の組織活動の充実に努めます。また、事務所の移転・統廃合に係る専門委員会を設置し準備を進めます。

④　事務局

事務局業務を適正かつ円滑に行うとともに、さらに日常業務の効率化に向けた整備・点検及び改善に取り組みます。また、職員のスキルアップのため、関係機関の研修等に参加します。

（５）財政基盤の確立

安定した財政運営を図るため、会員拡大及び受注拡大による自主財源を確保するとともに、国・熊谷市からの補助金の確保に努めます。

また、費用対効果を念頭に置き、経費縮減計画を策定し健全化に努めます。

（６）労働者派遣事業の推進

地域社会の多様なニーズに応えるとともに、会員の知識・経験・能力に基づく就業ニーズに対応するため、請負・委任では受注できなかった指揮・命令が伴う仕事においては、公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として労働者派遣事業を活用し、受注・就業機会の拡大を図ります。

（７）中期基本計画進捗状況の点検及び見直し

平成２８年度までの中期基本計画の総括的な成果を精査するとともに、専門委員会を設置し、第２次計画の策定及び事務所の移転等未実施項目の推進に向けて準備を進めます。

（８）ボランティア活動の推進

社会奉仕活動を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加・地域貢献の推進を図ります。

（９）有料職業紹介事業の実施

臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高年齢者のために、公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として有料の職業紹介事業を行います。